

第一回南国市民学校

豊かなくらしのために

社会の複雑な変化によって、各種の犯罪が増加し、毎日のように暗いニュースが報道されています。私たちの生活は、物質的には確かに豊かになっていますが、精神的にはどうでしょうか。

「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有し、国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障および公衆衛生の向上および増進に努めなければならない」という憲法の精神は、ほとんど生か

されていないといえます。どうすれば、精神的にも充足でき、豊かな文化的な生活を創造していただけるのか……。

市立中央公民館では、「第一回南国市民学校」を次のように開講します。六日間という短い期間ではありますが、市民のみさんの「考える場」として計画しました。ぜひ、多くの市民のみさんが受講されますよう、ご案内いたします。

第1回南国市民学校日程

日	時間	演題	講師
5月25日(月)	19:00 20:30	汚職の構造	森下茂和・高知新聞論説副委員長
26日(火)	"	土佐の文学	土佐文雄・作家
27日(水)	"	古典に現れた土佐の風土と人間	竹村義一・元高知女子大学教授
28日(木)	"	人件思想と同和問題	松下一雄・市立蔦ヶ池中学校校長
29日(金)	"	地域の農業を再建していくために	鈴木文憲・高知短期大学学長代理
30日(土)	"	南国市は土佐のふるさと	利岡富次・南国市史編さん委員

5月25日から6日間 市立中央公民館で

参加希望者は ハガキで申込みを

【日時】五月二十五日(月)～三十日(土)まで六日間。時間はいずれも午後七時～八時三十分。
 【受講料】無料です。
 【定員】百名(定員に達し次第締切ります)
 【申込み】受講希望者は、ハガキに「市民学校受講希望」、住所氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、南国市大浦甲二二五南国市立中央公民館に申込んでください。
 ※なお、講師の都合により日程が若干変更される場合があります。

中央公民館教室のご案内

参加希望者は、中央公民館(大浦甲二二五)までハガキで申し込んで下さい。受講教室名、住所氏名、年齢、職業、電話番号明記。
《書道教室》
 日時：毎週月曜日
 午後六時三十分～九時
 講師：坂本正
 定員：三十五名
《陶芸教室》
 日時：毎週木曜日
 午後七時～九時
 講師：潮田文明
 定員：七十名
《茶道(裏千家)サークル》
 開講日：四月第一木曜日
 ※材料費、電気料実費
《三方教室》
 日時：毎週月曜日
 午後七時～九時
 講師：窪田富子
 定員：五十名
《手品教室》
 開講日：四月第一月曜日
 午後七時～九時
 講師：山崎千賀子
 代表者：浜田君衛 ☎4680
《喜多流謡曲サークル》
 日時：第一、第二、第三木曜日
 午後七時～九時
 講師：野村幸太郎
 会費：一カ月二千五百円
 代表者：森武司 ☎43519
 大浦甲一五二五

講師の言葉

汚職の構造

森下茂和

国際的にはロッキード事件、日商岩井事件、国内ではあまたの土地転がし、機器導入をめぐる贈収賄など汚職の摘発は後を断たない。なぜであろうか。

職業倫理観のマヒ、利己主義など個人の資質に起因する事例は多いが、いわゆる疑獄と呼ばれる巨悪は、必ず複雑な構造を背景にしている。それが汚職の構造であり、その極をなすものが権力と金力である。しかも、国民は知らぬ間に構造に組込まれることもある。政治に自浄作用を期待するには、国民の意識改革が出発点になる。

土佐の文学

土佐文雄

明治から大正、昭和へかけて、土佐の文学者たちが成し遂げた文学の系譜と、それにまつわるエピソードなど、あれこれ話してみたいと思います。

とりあげる人物は、坂崎紫瀨、黒岩涙香、田中貴太郎など。

古典にあらわれた

土佐の風土と人間

竹村義一

今から九百年前に出来た『今昔物語集』その他の本に載っている土佐の出来事を書いた説話を通じて、昔の土佐の風土とそこに生きていた私たちの祖先の暮らしと心を探ってみよう。『地藏菩薩火の難に会いて自ら堂を出たこと』という室戸の津寺の本尊地藏菩薩の露降記と、『土佐の国の妹(いもせ)』知らぬ島に行き住めること』という頼多の沖の島に人が住み始めた由来の話と、吾川郡春野町の杖山の種間寺で僧が写した大般若経六百卷の字が消えて全部白紙に戻ったという写経怪異話をとりあげる。

人権思想と同和問題

松下一雄

目まぐるしく激変する現代社会では、今までに得た知識や情報は古くなって、毎日の生活にあまり役立たなくなっています。それ故に住民の社会教育に対する要求度は、ますます高くなっています。人よりも物が優先してきた現代社会をもう一度見なおして、人間優先の社会を築くためにみなさんとともに学習したいと思います。

地域の農業を

再建していくために

鈴木文憲

昨年、奈路・瓶岩地域と日章の田村地域の調査をしましたので、その調査結果に基づきながら、地域の農業再建の具体的な手がかりをみなさんといっしょに考えていきたいと思っています。

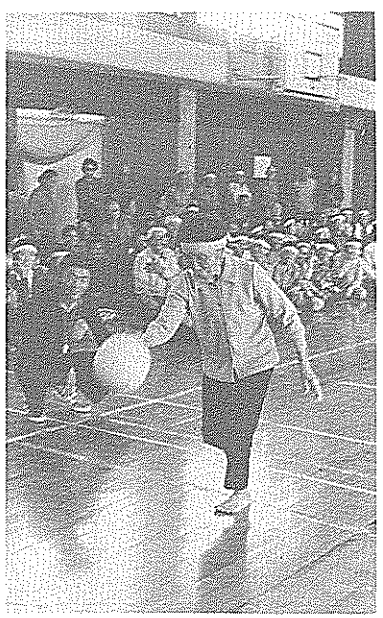
確かに、農業と農村をめぐる状況は厳しいが、しかし、どんな地域でも農家の自主的な努力によって、農業再建の萌芽が芽生えはじめています。そうした萌芽を大切にしながら、南国市の農業再建の道筋を考えていきたいと思っています。

南国市は

土佐のふるさと

利岡富次

- 郷文時代
- 弥生時代
- 田村西見当出(高多)
- 稲作行わる
- 古墳時代
- 土佐の古墳ほとんど南国市に
- 横六式円墳(割合に新しい)
- 比江麻寺
- 国司時代(比江)
- 土佐の
- 守護時代(田村)
- ふるさと
- 戦国時代(岡豊)



健康保持のために

体力テストはいかがが……

市民体育館では、「体力テスト」を次の日程で実施します。健康保持のために、あなたもテストを受けてみてはいかがでしょう。

【参加資格】30歳以上で市内に住んでいる人、または参加資格を受けようとする人。

【日時】3月15日(日)

午前
 受付9時30分～10時30分
 テスト10時～12時

午後
 受付1時～2時
 テスト1時30分～3時30分

【ところ】市民体育館

【内容】反復横とび、垂直とび、握力、ジグザグドリブル、急歩

【服装】運動服上下、運動くつ

【参加申込み】当日会場で行いますので、参加希望者は受付時間内(午前、午後どちらでも)に会場においでください。

なお、おたずねなどは市民体育館 ☎43498へ。

【市民体育館】

3月定例市議会は

12日(木)開会します